

TOP MESSAGE

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、当社は2021年9月30日をもって、第76期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)事業年度の第2四半期を終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

事業の経過およびその成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産・設備投資において持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言の解除とともに個人消費の回復が続くことが期待されますが、第6波の懸念に加え、円安の進行と世界的な原油価格の上昇などにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは「T P S (トータル・パッケージング・ソリューション) 提案」により顧客満足を徹底的に追求するとともに、全社をあげてイノベーション活動に取り組み、業績向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、主に国内の主力製品において、コロナ禍による生活スタイルの変化等による需要の増加もあり、94億61百万円(前年同期比4.2%増)と増収となりました。

また、増収効果により営業利益は6億57百万円(同20.6%増)、経常利益は7億83百万円(同30.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億15百万円(同25.3%増)といずれも増益となりました。

なお、配当金額につきましては、中間配当金額は1株につき29円、2022年3月期の期末配当金につきましても同29円を予想しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長

久継 雅夫

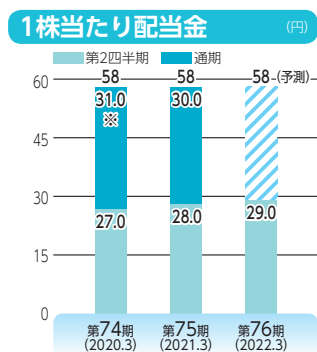
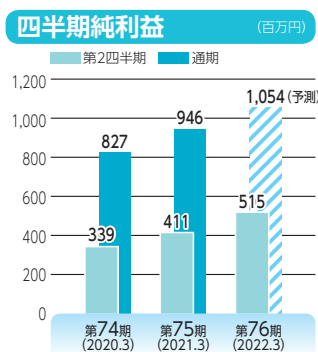
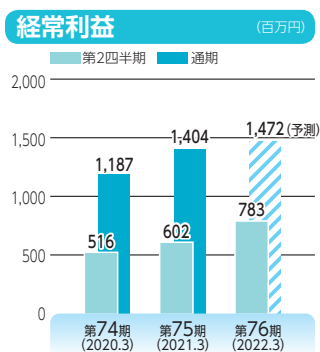
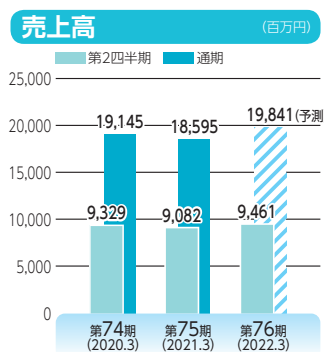
連結業績ハイライト (2022年3月期 第2四半期)

売上高	9,461百万円	(前年同期比 4.2%増)
営業利益	657百万円	(前年同期比 20.6%増)
経常利益	783百万円	(前年同期比 30.0%増)
四半期純利益	515百万円	(前年同期比 25.3%増)

第2四半期決算のポイント

売上高につきましては、主に国内の主力製品において、コロナ禍による生活スタイルの変化等による需要の増加もあり、増収となりました。

利益につきましては、増収効果により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益といずれも増益となりました。



※上場40周年記念配当2円含む

主要連結財務データ

科 目	第74期第2四半期 (2019.9)	第74期通期 (2020.3)	第75期第2四半期 (2020.9)	第75期通期 (2021.3)	第76期第2四半期 (2021.9)
売上高 (百万円)	9,329	19,145	9,082	18,595	9,461
営業利益 (百万円)	438	997	545	1,212	657
経常利益 (百万円)	516	1,187	602	1,404	783
四半期 (当期) 純利益 (百万円)	339	827	411	946	515
総資産 (百万円)	21,651	21,959	21,538	22,493	23,384
純資産 (百万円)	13,491	13,798	14,094	14,738	15,216
1株当たり四半期 (当期) 純利益 (円)	87.79	214.49	106.69	245.23	133.65

緩衝機能材事業

売上高 **43億87** 百万円

営業の概況

パルプモールド部門は、工業品分野では事務機器向けの需要回復等で増収となりました。畜産物分野は昨年新型コロナウイルス感染症の影響で大幅減となった業務用鶏卵トレイの需要回復により増収となりました。青果物分野では、りんご向けが好調に推移し増収となり、パルプモールド部門の売上高は25億16百万円(前年同期比8.6%増)となりました。

段ボール部門は、工業分野が順調に推移し、売上高は14億78百万円(前年同期比8.4%増)となりました。

成型部門は、売上高は宙吊り式包装容器(ゆりかご)とあわせて3億92百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

その結果、当事業の売上高は43億87百万円(前年同期比7.6%増)となり、セグメント利益は4億95百万円(前年同期比7.6%増)となりました。

●製品紹介

[パルプモールド]

青果物トレイ

当社開発品「北海道メロントレー (大玉向け)」が、2021日本パッケージングコンテスト【輸送包装部門賞】を受賞しました。長円形と球形の両形状のメロンを収納できる兼用型のパルプモールドトレイです。



[段ボール]

工業分野段ボール

加工食品や電気器具類等の工業用分野でご利用いただいております。段ボールはリサイクル率が高く、環境に優しい包装資材です。



[成 型]

食品トレイ

スーパーやコンビニで販売される弁当や惣菜の食品トレイ用のフィルムの製造から食品トレイの製造まで一貫して行っております。



包装機能材事業

売上高 **48億82** 百万円

営業の概況

フィルム部門は、食品容器用PSフィルムが好調に推移したことに加え、工業分野向けキャストフィルムが新規需要の獲得により増収となり、売上高は20億91百万円(前年同期比7.1%増)となりました。

重包装袋部門は、国内は、昨年新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ、合成樹脂・化学薬品向けの需要回復で増収となりました。海外部門においても、合成樹脂向けの需要回復はありましたが、海外重包装袋部門の子会社への移管による会計期間の差(対前期比3億19百万円の売上減)により減収となり、重包装袋部門の売上高は27億90百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

その結果、当事業の売上高は48億82百万円(前年同期比2.1%増)となり、セグメント利益は5億1百万円(前年同期比7.6%増)となりました。

●製品紹介

[フィルム]

食品容器用フィルム

食品容器の強度と美観性を向上させる当社のポリスチレンフィルムは、福岡・茨城の2工場で製造し、全国のお客様へお届けいたします。



[重包装袋]

合成樹脂・肥料用袋

徹底した品質管理のもとで、お客様の用途、ご要望に合わせて様々なご提案を行ってまいります。



会社の概要 (2021年9月30日現在)

商 号	大石産業株式会社 OHISHI SANGYO CO.,LTD.
本社所在地	北九州市八幡東区桃園 二丁目7番1号
設 立	1947年2月3日
資 本 金	4億6,640万円
営 業 拠 点	北海道/青森/茨城/東京/大阪/福岡/大分/ 長崎/熊本/シンガポール/マレーシア
工 場	八戸、茨城、埼玉、靱手、小倉、 直方、マレーシア
従 業 員 数	338名(グループ571名)

連結子会社

柳沢製袋株式会社
CORE PAX(M)SDN. BHD.
ENCORE LAMI SDN. BHD.
株式会社アクシス

取締役

代表取締役社長	久 継 雅 夫
専 務 取 締 役	田 中 英 雄
常 務 取 締 役	山 口 博 章
取 締 役	今 泉 弘
取 締 役	藤 村 由 賢
取 締 役	宮 地 郁 夫
取締役(常勤監査等委員)	高 田 圭 二
社外取締役(監査等委員)	長 門 博 之
社外取締役(監査等委員)	竹 尾 祐 幸
社外取締役(監査等委員)	福 地 昌 能

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基 準 日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
公告掲載方法	電子公告制度により行います。 公告掲載URL http://www.osk.co.jp/ (ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います)
上場証券取引所	福岡
株主名簿管理人および 特別口座管理機関	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店
郵便物送付先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
お 問 合 せ 先	日本証券代行株式会社 代理人部 電話 ☎0120-707-843

各種手続のお申し出先

- 未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申し出ください。
 - 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等、証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申し出ください。
- 証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申し出ください。

特別口座でのお手続き用紙のご請求は、インターネットでもお受けいたします。

ホームページアドレス

<https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンタで印刷できます。)